

Shopify Changelog 週次レポート

2025年第50週

12/8-12/14

この資料について

この資料は以下の2つのShopify Changelogの更新情報を、AIが評価して採点したものです。

情報源

[Shopify Changelog / Developer Changelog](#)

評価方法

AIが4つの基準をもとに各5点満点、**合計20点満点**で評価

マーチャント影響度 (5点)

パートナー影響度 (5点)

日本市場関連度 (5点)

技術的重要性 (5点)

優先度の分類

🔥 超重要 - 12pt以上

⚠️ 重要 - 8-11pt

📌 通常 - 8pt未満

 今週の更新**33** 超重要

12pt以上

18 重要

8-11pt

2 通常

8pt未満

総更新数

53件

情報源

Shopify 27件 / Dev 26件

 目次

-  テーマエディターでストアを管理 16pt
-  Winter '26 Edition (2026年冬版) リリース 16pt
-  在庫調整とrefundのmutationで幂等性ディレクティブが必須化 15pt
-  inventorySetQuantitiesミューテーションの新しい比較・交換構文 15pt
-  在庫管理と返金のミューテーションにおける同時実行保護機能 15pt
-  `changeFromQuantity`フィールドの必須化(明示的なオプトアウトを含む) 15pt
-  SidekickでFlowの自動化ワークフローを作成可能に 15pt
-  Winter '26 Editionが公開されました 15pt
-  全テーマストアテーマ対応のAIブロック生成機能 15pt
-  オフラインアクセストークンが有効期限とリフレッシュに対応 15pt
-  在庫調整および返金ミューテーションに幂等性を追加 15pt

🔥 超重要更新 #1

テーマエディターでストアを管理

16pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

テーマエディター内で商品、コレクション、マーケット、メタフィールドなどを直接管理できるようになりました。リソースピッカーの横にある編集ボタンをクリックすると、オーバーレイダイアログで変更が可能になり、作業中のページから離れることなく、その場でリソースの編集や新規作成ができます。この機能により、テーマのカスタマイズ作業の効率が大幅に向上します。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **5/5** ●●●●

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #2

Winter '26 Edition (2026年冬版) リリース

16pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopifyの150以上のアップデートがWinter '26 Editionとして発表されました。プラットフォーム全体にわたる大規模なアップデートで、マーチャントと開発者の両方に影響を与える新機能や改善が含まれています。詳細は専用ページで確認できます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **5/5** ●●●●

日本市場関連性 **3/5** ●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○

2025-12-10 Developer Changelog

🔥 超重要更新 #3

在庫調整とrefundのmutationで幂等性ディレクティブが必須化

15pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

2026-04バージョンから、在庫調整および返金関連の15種類のGraphQL mutationにおいて、`@idempotent`ディレクティブの使用が必須となります。これにより、ネットワークの問題やタイムアウト時の重複リクエストによる在庫の二重計上や重複返金を防止できます。開発者は2026-04への移行前に、これらのmutationに一意の幂等性キー（UUID推奨）を含めるようアプリケーションロジックを更新する必要があります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **5/5** ●●●●●

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **5/5** ●●●●●

🔥 超重要更新 #4

inventorySetQuantities ミューテーションの新しい比較・交換構文

15pt



元記事を読む

AI分析サマリー

2026-04バージョンから、`inventorySetQuantities` ミューテーションにおいて、`changeFromQuantity` フィールドが必須となり、従来の`compareQuantity` と `ignoreCompareQuantity` フィールドが削除されます。在庫数量の並行更新保護を有効にするには期待される現在の数量を渡し、チェックをスキップする場合は明示的に`null`を渡す必要があります。APIバージョン2026-04への移行前に、アプリケーションのロジックを更新する必要があります。

詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ••○○○

パートナー影響度 **5/5** ⚡⚡⚡⚡⚡

日本市場関連性 **3/5** •••○○

技術的重要度 **5/5** ⚡⚡⚡⚡⚡

17 2025-12-12

Developer Changelog

🔥 超重要更新 #5

在庫管理と返金のミューテーションにおける同時実行保護機能

15pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

在庫調整と返金のAPIに、競合状態や重複操作を防ぐための同時実行保護機能が導入されます。2026-01から `changeFromQuantity` フィールドとべき等ディレクティブが追加され、2026-04からは必須となる破壊的変更が実施されます。在庫管理APIを使用するアプリやカスタム統合を開発しているパートナーは、対応が必要です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **5/5** ●●●●●

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **5/5** ●●●●●

🔥 超重要更新 #6

changeFromQuantity フィールドの必須化(明示的なオプトアウトを含む)

15pt



元記事を読む

AI分析サマリー

2026-04バージョンから、在庫関連のGraphQL mutationで `changeFromQuantity` フィールドが必須になります。このフィールドは在庫の同時更新による不整合を防ぐためのもので、現在の在庫数を渡すか、チェックをスキップする場合は明示的に `null` を渡す必要があります。対応しない場合、API呼び出し時にランタイムエラーが発生します。

詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **5/5** ●●●●●

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **5/5** ●●●●●

🔥 超重要更新 #7

SidekickでFlowの自動化ワークフローを作成可能に

15pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

ShopifyのAIアシスタントSidekickが、Flowアプリ内でワークフローを自動生成できるようになりました。Flowを開いてSidekickアイコンをクリックし、自動化したい内容を説明すると、適切なトリガー、条件、アクションを含むワークフローが生成されます。顧客・注文のタグ付け、メール・Slack通知、在庫アラート、スケジュール自動化などに対応し、Basic以上 の全プランで利用可能です（デスクトップのみ、手動でのアクティブ化が必要）。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○

17 2025-12-11 Shopify Changelog

🔥 超重要更新 #8

Winter '26 Editionが公開されました

15pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Shopifyの150以上の新機能とアップデートをまとめたWinter '26 Editionが公開されました。このエディションリリースには、マーチャントとパートナーの両方に影響する多数の機能強化や新機能が含まれています。詳細は公式ページで確認できます。

詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○○

2025-12-10 Shopify Changelog

🔥 超重要更新 #9

全テーマストアテーマ対応のAIブロック生成機能

15pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Sidekick搭載のAIブロック生成機能が、Horizonテーマだけでなく、Shopifyテーマストアの全テーマで利用可能になりました。自然言語で希望するデザインを説明するだけで、Sidekickがその場でコーディングを行い、結果が理想的でない場合は反復的にデザインを調整できます。この機能により、コーディング知識がなくてもテーマのカスタマイズが容易になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○

🔥 超重要更新 #10

オフラインアクセストークンが有効期限とリフレッシュに対応

15pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

オフラインアクセストークンが60分の有効期限を持つようになり、リフレッシュトークンによる更新が可能になりました。OAuth 2.0仕様に準拠し、セキュリティが強化されますが、既存の永続的なトークンは当面継続して機能します。アプリ開発者は、トークンの有効期限管理とリフレッシュロジックの実装が必要になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **5/5** ●●●●●

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **5/5** ●●●●●

🔥 超重要更新 #11

在庫調整および返金ミューテーションに幕等性を追加

15pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

Admin GraphQL API の在庫関連および返金関連のミューテーションに幕等性キーのサポートが追加されました。ネットワーク障害時のリクエスト再試行による重複操作（二重返金や在庫数の誤計上など）を防止できるようになります。2026-04バージョンからは必須化される予定のため、開発者は早期の対応が推奨されます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **5/5** ●●●●●

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **5/5** ●●●●●

17 2025-11-21 [Developer Changelog](#)

🔥 超重要更新 #12

Flow: テスト実行機能でワークフローを安全にプレビュー

14pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Shopify Flowに、ワークフローを有効化する前に動作を安全に確認できるテスト実行機能が追加されました。実際のショップデータを使用して、分岐条件やLiquidコードの出力を検証でき、約10秒で完了します。実際のストアには影響を与えず、タグ追加やメール送信などのアクションは実行されません。

詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●○○

July 17, 2025-12-11 [Shopify Changelog](#)

🔥 超重要更新 #13

Sidekickでカスタムアプリを作成

14pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

Sidekickを使用して、ストア向けのシンプルなカスタムアプリを生成できるようになりました。必要な機能を説明すると、SidekickがPolarisコンポーネントを使ってコードを記述し、GraphQL Admin APIに接続したシングルページアプリを構築します。この機能はGrow、Plus、Enterpriseプランのマーチャントが利用可能で、使用制限が適用されます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

🔥 超重要更新 #14

バルクエディターでの在庫の誤上書きを防止

13pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

管理画面のバルクエディターに在庫編集時の安全機能が追加されました。保存前に元の値と新しい値を並べて表示し、増減を色分けして確認できるようになりました。また、他のスタッフが同時に在庫を更新した場合は競合検知ダイアログが表示され、提案値の保存・元の値で上書き・破棄の3つの選択肢から対応を選べるため、誤った在庫上書きを防ぎ正確な在庫管理が可能になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **4/5** ●●●○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #15

メタフィールドとメタオブジェクトの高度なクエリ機能

13pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Admin GraphQL APIにおいて、メタフィールド値によるクエリ対象がCompaniesとCompany Locationsにも拡張されました。また、Products、Orders、Metaobjectエントリーでは、大小比較、前方一致、論理演算子（AND、OR、NOT）を使用した高度な検索が可能になり、より多くのメタフィールドタイプに対応しました。クライアント側での反復処理が不要になり、クエリで直接フィルタリングできるようになります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

🔥 超重要更新 #16

Sidekickでテーマをカスタマイズ

13pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

ShopifyのAIアシスタント「Sidekick」を使って、自然言語でテーマのカスタマイズができるようになりました。例えば「エレガントなタイポグラフィと余白でプレミアム感を出したい」と伝えるだけで、Sidekickが即座にテーマに変更を適用します。オンラインストアのテーマエディターで編集可能な全てのテーマに対応しています。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **3/5** ●●●○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #17

HorizonテーマでB2B機能が利用可能に

13pt



元記事を読む

AI分析サマリー

ShopifyのHorizonテーマがB2B機能に完全対応しました。卸売事業者は、カスタム開発やサードパーティアプリなしで、ボリューム価格設定、数量ルール、クリック注文リストなどの機能を直接利用できます。既にHorizonテーマを使用している場合、B2B機能を有効化すれば自動的に表示されます。

詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○○

パートナー影響度 **3/5** ●●●○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #18

SidekickのAI画像編集機能が改善

13pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopifyのファイルエディターに搭載されているAI画像編集機能が強化されました。柔軟なプロンプト入力で変更内容を記述できる「生成」パネルと、画像を元の枠を超えて拡張できる生成的画像拡張機能が追加され、商品写真の編集がより簡単で迅速、かつ多様になりました。既存の画像ファイルから新機能を試すことができます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **3/5** ●●○○

日本市場関連性 **3/5** ●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●○○

🔥 超重要更新 #19

バンドルオプションを統合する新しいフィールド

13pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

GraphQL Admin API 2026-01で、商品バンドルのオプション（サイズや長さなど）を統合できる新しい `consolidatedOptions` フィールドが追加されました。これにより、固定バンドル商品の購入時に、複数のコンポーネントのオプションを単一のセレクターにまとめることができ、チェックアウトプロセスを効率化できます。`ProductBundleCreateInput` および `ProductBundleUpdateInput` で利用可能です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #20

ShopifyQL Python SDKとCLIが分析用途で利用可能に

13pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

ShopifyQLのデータにアクセスできるPython SDKとCLIツールが新たにリリースされました。このSDKはGraphQL APIの複雑な処理を隠蔽し、OAuth認証やHTTPリクエストの実装を不要にしながら、pandasやpolarsのDataFrame形式でデータを直接取得できます。レポーティングアプリの開発やデータウェアハウスへのデータエクスポートが容易になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

17 2025-12-09

Developer Changelog

🔥 超重要更新 #21

注文編集の新しいバリデーションとuserErrorsの処理

13pt



元記事を読む

AI分析サマリー

注文編集API（OrderEditAddVariant、OrderEditAddCustomItem）に新しいバリデーションが追加されました。ギフトカードの金額上限、注文あたりの商品明細数の上限（ほとんどのストアで500件）、商品明細の小計上限の3つの制限が設けられ、制限を超えた場合はuserErrorsが返されます。これらの変更はすべてのAPIバージョンに適用されます。

詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

🔥 超重要更新 #22

在庫管理のための新しい `changeFromQuantity` フィールド

13pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

Admin GraphQL API 2026-01バージョンにて、在庫関連のミューテーションに `changeFromQuantity` フィールドが追加されました。このフィールドを使用することで、複数の更新が同時に発生する場合でも在庫データの正確性を保つことができ、期待する数量と実際の数量が一致しない場合はエラーを返して意図しない上書きを防ぎます。`inventoryAdjustQuantities`、`inventoryMoveQuantities`、`inventorySetOnHandQuantities`、`productVariantsBulkUpdate` の各ミューテーションで利用可能です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

2025-11-21 Developer Changelog

🔥 超重要更新 #23

API経由で作成するサブスクリプション契約における支払い方法の必須要件の撤廃

12pt



元記事を読む

AI分析サマリー

GraphQL Admin APIを使用してサブスクリプション契約を作成する際、支払い方法を登録していなくても契約を作成できるようになりました。これにより、他のプラットフォームから既存の契約を移行する際、期限切れや欠落している支払い情報があっても先に契約をShopifyに移行し、後から支払い情報を収集・更新できるようになります。ただし、有効な支払い方法が追加されるまで課金処理は実行できません。

詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

17 2025-12-12

Developer Changelog

🔥 超重要更新 #24

OrderTransaction.authorizationCodeの非推奨化とOrderTransaction.paymentIdへの移行

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

2026-01 APIバージョンから、OrderTransactionオブジェクトのauthorizationCodeフィールドが非推奨となり、paymentIdフィールドの使用が推奨されます。paymentIdはすべての決済プロバイダーで統一された識別子を提供し、決済の照合により安定した基盤を提供します。開発者はAdmin GraphQL APIのクエリを更新し、authorizationCodeからpaymentIdへ移行する必要があります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #25

Sidekickアプリ拡張機能の導入

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

ShopifyのAIアシスタント「Sidekick」とアプリを統合できる新しい拡張機能が登場しました。アプリのデータ検索や質問への回答、アプリ内での操作支援など、Sidekickを通じてマーチャントにより良い体験を提供できるようになります。アプリ開発者は、メールテンプレートの編集や商品レビューの作成など、安全なスコープ付きアクションを定義し、Sidekickに連携させることができます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

🔥 超重要更新 #26

決済リンクで対面・オンラインでの支払いを受け付け可能に

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

クリック販売注文で決済リンクが作成できるようになりました。決済リンクはSNS、メール、テキスト、QRコードなどで共有できる固有のURLで、購入者はShopifyアカウントまたはクレジットカードで即座に支払いが可能になります。対面販売やオンライン販売の両方で柔軟に決済を受け付けられます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #27

Sidekickによる積極的なビジネス推奨機能

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Sidekick Pulseが、ストアデータ、市場トレンド、パフォーマンスを分析し、最大5つのカスタマイズされたビジネス推奨を自動的に提示する新機能です。管理画面にカードとして表示され、明確な引用元が示されるため信頼性が高く、すぐに実行に移すことができます。今後数週間かけて段階的にリリースされます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **4/5** ●●●○

パートナー影響度 **3/5** ●●●○○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #28

POS UI拡張機能リファレンスの全面刷新

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopify POSのUI拡張機能のドキュメントが全面的に刷新されました。詳細なガイダンス、豊富なコード例、コンポーネント間の関係性を示すサポートマトリックスが追加され、開発者からのフィードバックも100%対応されています。これによりPOSアプリ開発がより容易になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

2025-12-10 Developer Changelog

🔥 超重要更新 #29

Web Vitals APIで地域別の管理画面パフォーマンス問題を監視可能に

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Web Vitals APIに国コード（ISO 2文字）が追加され、アプリの管理画面パフォーマンスを地域別に分析できるようになりました。これにより、特定地域でのパフォーマンス問題を特定し、世界中のマーチャントに最適化されたアプリ体験を提供できます。既存のonReportコールバックに自動的に国フィールドが追加されるため、追加設定は不要です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #30

Shopify CLIでのマルチ環境テーマコマンド

12pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Shopify CLIで複数の環境にまたがってテーマコマンドを同時実行できるようになりました。これにより、開発環境、ステージング環境、本番ストアのテーマを1回の操作で管理できるようになります。複数店舗や環境を管理する開発者にとって作業時間の短縮につながります。

詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #31

Shopify Functionsのバイナリテスト機能

12pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopify Functionsの統合テストを簡素化する新しいnpmパッケージ「@shopify/shopify-function-test-helpers」がリリースされました。実際の本番データを使用してコンパイル済みWASMバイナリをテストでき、本番環境で発生する可能性のある問題を事前に検出できます。全ての関数エクステンションテンプレートにこのパッケージを使用した統合テストが含まれるようになりました。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** •○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #32

InventoryItem.variantフィールドが非推奨化され、**InventoryItem.variants**接続に置き換え

12pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

GraphQL Admin APIにおいて、`InventoryItem.variant`フィールドが非推奨となり、新しい`InventoryItem.variants`接続への移行が推奨されます。将来的に複数のバリエントが単一の在庫アイテムを共有できるよう準備するため、`variants`はページネーション対応の接続として実装されています。現在は單一ノードを返しますが、将来の変更に備えて、今のうちにクエリを更新することが推奨されます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** •○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○○

🔥 超重要更新 #33

inventorySetQuantities ミューテーションの比較交換による在庫更新機能の改善

12pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

inventorySetQuantities ミューテーションの同時実行制御機能が強化され、新しいchangeFromQuantityフィールドが追加されました。これにより在庫数量の比較チェックをより直感的に制御できるようになります。従来のcompareQuantityとignoreCompareQuantityフィールドは2026-01で非推奨となり、2026-04で完全に削除される予定です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** •○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○○

⚠️ 重要更新 #1

Flow: ワークフローが縦型レイアウトによりコンパクトに表示されるようになりました

11pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopify Flowのエディターが、従来の左右配置から上下の縦型レイアウトに変更され、画面により多くのワークフローを表示できるようになりました。新規ワークフローはデフォルトで縦型レイアウトとなり、既存のワークフローも「Arrange workflow」ボタンでいつでも切り替え可能です。2026年初頭には、すべてのワークフローが自動的に縦型レイアウトに更新される予定です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **3/5** ●●●○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #2

Shopify MessagingがSMSマーケティングに対応

11pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Shopify Email から名称変更された Shopify Messaging に、SMS マーケティング機能が追加されました。マーチャントは Shopify 管理画面から直接 SMS の作成・送信・トラッキングが可能になり、既製テンプレートの利用やブランドに合わせたカスタマイズ、地域コンプライアンスへの対応が組み込まれています。SMS マーケティングは一部地域で利用可能で、送信したメッセージ数に応じた従量課金制となっています。

詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **3/5** ●●●○○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

⚠️ 重要更新 #3

shopify.dev の開発者アシスタントがより強力に進化

11pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

shopify.devの開発者アシスタント（Dev Assistant）が大幅に刷新され、精度と対応範囲が向上しました。GraphQL Admin API、UI拡張、Hydrogenなどプラットフォーム全体の知識に対応し、コード例はスキーマに対して検証されるため構文的に正確なものが提供されます。また、回答には参照元のドキュメントへの直接リンクが表示されるようになり、より深い学習が可能になりました。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

⚠️ 重要更新 #4

税計算サマリーWebhookとリクエストに顧客・会社のメタフィールドが含まれるように

11pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

APIバージョン2026-01より、税計算パートナーアプリ向けの税計算リクエストに、顧客（D2C注文）および会社（B2B注文）のメタフィールドが含まれるようになりました。これにより、マーチャントが定義したカスタム属性（処方箋の有無、免税証明書、顧客分類など）を参照して、より正確な税計算とコンプライアンス対応が可能になります。メタフィールドには名前空間、キー、タイプ、値の情報が含まれます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

17 2025-12-09

[Developer Changelog](#)

⚠️ 重要更新 #5

VenmoとPayPalが別々の決済方法として扱われるようになりました

11pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

APIバージョン2026-01以降、VenmoとPayPalが決済カスタマイズ機能において別々の決済方法として扱われるようになります。従来はPayPalの高速チェックアウトを非表示にすると自動的にVenmoも非表示になりましたが、今後はVenmoを非表示にする場合は明示的に指定する必要があります。決済カスタマイズ関数でPayPalとVenmoの両方を非表示にしたい場合は、コードの更新が必要です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **1/5** ●○○○○

技術的重要度 **4/5** ●●●●○

⚠️ 重要更新 #6

税金Webhookサマリーセクションと計算リクエストのリソースIDがグローバルIDに移行

11pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

2026-01以降のAPIバージョンから、Tax Partner Apps（税金計算連携アプリ）で使用されるリソースIDが、既存の数値形式からShopifyのGraphQL Admin APIと統一されたGlobal ID (GID) 形式に変更されます。これにより、顧客、商品、ラインアイテム、販売契約などのIDがShopifyの他のAPIと同じ形式で提供されるようになり、税金連携における開発がシンプルになります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **4/5** ●●●○

⚠️ 重要更新 #7

Shopify Product Networkでカタログを即座に拡充

10pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopify Product Networkは、他の信頼できるShopifyブランドの商品を在庫なしで販売できる機能です。顧客が商品を閲覧・検索すると、自店舗の商品と共にパーソナライズされた推奨商品が表示され、購入時には手数料を獲得できます。商品は出品者から直接発送されるため、在庫管理や配送の必要がありません。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **3/5** ●●●○○

⚠️ 重要更新 #8

繰り返されるバンドルオプションの統合

10pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

Shopify Bundlesで、同じオプション(サイズや長さなど)を繰り返し選択する必要があった問題が解決されました。例えば3枚のTシャツバンドルで、従来は各Tシャツごとにサイズを選択する必要がありましたが、今後は1回の選択で済むようになり、顧客体験が向上します。また、グループ化されたオプションは1つのオプションとして扱われるため、バンドルで利用可能なオプション数が増加します。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #9

Sidekickがユーザーの設定や履歴を記憶する機能を追加

10pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

ShopifyのAIアシスタント「Sidekick」が、過去の会話履歴やユーザーの設定、好みを記憶できるようになりました。新しい会話を始める際に、以前のやり取りの内容を引き継ぐことができるため、目的や好みを毎回説明し直す必要がなくなります。この記憶機能はユーザーレベルで保存され、今後のすべての新しい会話に適用されます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #10

Sidekickがインタラクティブなタスクリストを作成可能に

10pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

SidekickがShopifyの複雑な作業を段階的なタスクリストに分解できるようになりました。セールの準備や新機能の設定など、複数ステップが必要な目標について、完了状況をチェックしながら進められる構造化されたタスクリストを生成します。チャット履歴にリストが保存されるため、作業を中断・再開しても進捗状況を維持できます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #11

Sidekickに文脈を伝えるための要素選択機能

10pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Sidekickメニューのターゲットアイコンをクリックすることで、画面上の任意のボタン、テキスト、セクションを選択できるようになりました。選択した要素がSidekickの次のリクエストの文脈として使用されるため、文章で説明することなく、正確に何を指しているかをSidekickに理解させることができます。

詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5**

パートナー影響度 **2/5**

日本市場関連性 **3/5**

技術的重要度 **2/5**

2025-12-10 Shopify Changelog

⚠️ 重要更新 #12

Shopify Messagingメールエディターにコレクション機能を追加

10pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

Shopify Messagingのメールエディターに、コレクションを活用した新機能が追加されました。コレクションでの商品絞り込み、特定コレクションの人気商品や新着商品の動的表示、複数コレクションを1つのセクションに表示できる機能により、ターゲットを絞ったメールキャンペーンの作成が効率化されます。メール作成の時間短縮とより効果的なプロモーションが可能になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #13

App Storeの要件が簡素化されました

10pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Shopify App Storeへの申請要件が、より明確で分かりやすく整理されました。各要件には番号とハイパーアンクが付与され、開発プロセス全体を通じて参照しやすくなっています。これにより、開発者はアプリのレビュー準備をより効率的に進められるようになります。

詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **4/5** ●●●●○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

July 17, 2025-12-10 [Developer Changelog](#)

⚠️ 重要更新 #14

Sidekickのフルスクリーンモードでサイドバーが表示されたまま利用可能に

9pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Sidekickのフルスクリーンモードがナビゲーションサイドバーを覆わなくなりました。Sidekickを開いて展開したまま、管理画面のサイドバーを使ってナビゲーションできるようになり、ワークスペース全体をより効率的に活用できます。

詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #15

Sidekickでメールをより速く編集

9pt



[元記事を読む](#)

📝 AI分析サマリー

ShopifyのAIアシスタント「Sidekick」を使って、メールの編集、追加、削除を音声指示で簡単に行えるようになりました。既存のテンプレートとブランド設定を使用しながら、見出しの調整、CTAの変更、画像の追加・置換など、セクション単位または全体の編集を繰り返し行うことができます。この機能により、メールキャンペーンの初稿作成がより迅速になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

⚠️ 重要更新 #16

クイックセールでチップと釣り銭計算に対応

9pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Shopify POSのクイックセール機能で、チップの受け取りと現金取引時の自動釣り銭計算が可能になりました。クイックセール設定でチップを有効化すると、支払い前に顧客がチップを追加でき、現金決済時には釣り銭が自動計算・表示されるため、対面販売がよりスムーズになります。

詳細スコア

マーチャント影響度 **3/5** ●●●○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

2025-12-10 Shopify Changelog

⚠️ 重要更新 #17

Sidekickの会話履歴がサイドバーに移動

8pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Sidekickの会話履歴が管理画面のナビゲーションサイドバーに追加されました。これにより、Sidekickのサイドバーを開かなくても、管理画面のどこからでもワンクリックで過去の会話にアクセスできるようになりました。作業効率の向上が期待できるUI改善です。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **1/5** ●○○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

2025-12-10 Shopify Changelog

⚠️ 重要更新 #18

新機能: オープンソース実験プラットフォーム

8pt



元記事を読む

AI分析サマリー

Tangleは、ビジュアルエディタとコンテンツベースのキャッシング機能を備えた、プラットフォームに依存しないオープンソースの実験プラットフォームです。MLやデータパイプラインを共同で構築でき、再利用可能なコンポーネントライブラリから選択したり、独自のモジュールを追加したりできます。データサイエンスやML関連の開発を行うパートナーにとって有用なツールとなります。

詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **2/5** ●●○○○

日本市場関連性 **3/5** ●●●○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

📌 通常更新 #1

Shopifyホームから直接Sidekick会話を開始可能に

7pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

Shopifyホーム画面から直接Sidekickとの会話を開始できるようになりました。新しいチャット入力フィールドにより、Sidekickサイドバーを開くことなく、Shopifyセッションの開始時にすぐにSidekickとチャットを始めることができます。これによりAIアシスタントへのアクセスがより簡単になります。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **2/5** ●●○○○

パートナー影響度 **1/5** ●○○○○

日本市場関連性 **2/5** ●●○○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

2025-12-10 Shopify Changelog

📌 通常更新 #2

Shopify Balance支払いの自動振替機能

5pt



元記事を読む

📝 AI分析サマリー

米国のShopify Balanceユーザー向けに、入金されるShopify支払いを複数のアカウントへ自動的に振り分ける機能がリリースされました。仕入先への支払い、貯蓄、運営費用など、目的別に資金を自動配分することができます。柔軟なルール設定とパーセンテージベースの配分により、キャッシュマネジメントの自動化と手動振替の削減が実現できます。

📊 詳細スコア

マーチャント影響度 **1/5** ●○○○○

パートナー影響度 **1/5** ●○○○○

日本市場関連性 **1/5** ●○○○○

技術的重要度 **2/5** ●●○○○

まとめ

2025年第50週 (12/8-12/14)

全 **53件** の更新を確認・分析しました

詳細情報

完全なレポートはこちらで確認できます

Web版: <https://Kite0301.github.io/shopify-changelog-watcher/>

ご確認ありがとうございました 🙏